

## ◆◆平成30年度北海道原子力防災訓練参加について（石狩振興局）◆◆

地域政策課防災

## 石狩振興局の訓練参加

原子力災害時における石狩振興局と自治体間の一層の連携と防災体制の強化を図ることを目的に、避難元・避難先自治体と連携して避難住民の受け入れ訓練に参加。（平成30年度から訓練に参加）

## 訓練の日時

平成30年10月22日（月）9:00～16:00

## 住民避難訓練内容

訓練想定のもと防災関係機関と連携し各市町村の避難計画に基づき実施。

PAZ及びUPZ内の町村住民がバス等を利用し一時避難場所の各施設に避難する。

本年度の訓練において札幌市内の一時避難所に避難するのは泊村、ニセコ町、仁木町の2町1村の住民。

## 石狩振興局訓練内容

泊村、ニセコ町及び仁木町の職員とともに避難受入先自治体として北海道、札幌市が協力して一時滞在場所の設置・運営訓練を行う。主な役割は一時滞在場所で避難住民の受入、誘導及び名簿の作成等。

## 訓練参加者等

参加者	市町村	避難者数	場所	時間	内容
高橋副局長			南区体育館→白石区体育館	11:20～15:50	石狩振興局訓練総括
進藤主幹	泊村	179	南区体育館→アパホテル	11:20～13:50	避難住民の受入・誘導 及び名簿の作成等
野村主事					
金安主査	ニセコ町	32	白石区体育館	14:30～15:50	
上田主事					
庄司主事	仁木町	40	手稲区体育館	13:00～16:00	
宇波主事					

## 訓練参加状況



南区体育館における避難住民受入支援の様子

